

令和7年度 相談支援従事者研修検討会 検討チーム編成(案)

- ・検討会委員は、研修別チームと課題別チームの双方に所属する
- ・双方のチームに所属することに対する負担の軽減についても検討していく
- ・研修別チームの実働部隊は協力者とし、検討会委員はバックアップを担う
- ・年4回の検討会全体会は、各チームからの提案事項について確認・了解を得る場とする

【研修別チームのイメージ】

- ・役割は、研修プログラムと教材の見直しとファシリテーター説明会での説明
- ・新しいチームメンバーに無理なく内容が引き継がれるように運営する
- ・リーダーは原則2年以上経験のある協力者から選出
- ・検討会委員を卒業した方にもチームに入っていたりすることも可
- ・ファシリテーター経験者を前年度中に協力者としてスカウトし、チームに加わっていただく
- ・チームの人数は集まりやすく担当研修を分担可能な規模とする
- ・教材の仕上げは事務局が担う
- ・課題別のチームと連携して動く

	初任者研修	現任研修	主任研修	演習指導者	専門コース1	専門コース2
協力者	4名程度	4名	3名程度	2名程度		2名程度
委員	2～4名	3名	1～3名	1～2名	1～2名	1～2名
事務局						

【課題別チームのイメージ】

- ・全体を見渡して検証と課題抽出を行い、解決策等を全体会で提案する
- ・人材育成チームは現任研修、初任者研修での実習説明会での説明も担う
- ・原則、検討会委員で検討し、実働部隊が必要になったら作業チームをつくる
(初任者研修でのサポーター導入に向けて、期間を限定しサポーターPTを設置する)

	初任者研修	現任研修	主任研修	演習指導者	専門コース1	専門コース2
内容整理						
人材育成						
サポーターPT						

【研修全体を支える仕組みづくり】

- ・検討会委員OB等と情報を共有し、助言が得られるようにする
- ・協力者が将来の検討会委員を担えるような工夫を検討し実現する
- ・地域実習が円滑に進むよう、各研修を主幹課やファシリテーター等関係者が見学できるようにする
- ・実習説明会を録画し、YouTubeで後から復習できるようにする